



広帯域、高セキュリティ、高機能の次世代無線通信規格を活用したエリア・イノベーション事業を開始
ー国内最大級の無線ブロードバンドネットワークを構築へー

2009年3月25日

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス（本社：東京都港区、代表取締役社長：日比野雅夫、以下 Wi2）は、2009年4月1日より、次世代無線通信規格を利用した広帯域、高セキュリティ、高機能のワイヤレス・プラットフォームによるエリア・イノベーション事業を開始いたします。これは、Wi2が開発したワイヤレス・コネクティビティ・サービス「Wi2 300」と高付加価値なユーザー・インターフェース(UI)を実現する「Wi2 Engine」によって事業化するものです。

エリア・イノベーション事業は、今後Wi2が積極的に展開する地域単位の無線ブロードバンド網整備による、ユーザーの利便性の向上と地域のさらなる活性化を実現するビジネスです。地域内にまんべんなく構築されたワイヤレス・プラットフォームにより、無線ブロードバンドの新しい利活用をユーザーに提案するとともに、地域環境の価値向上のためにさまざまな施策を地域と共同で実施します。

この事業の第一弾は、4月に丸の内エリア（丸ビル、新丸ビル、丸の内オアゾの3ビル）より開始します。今後、丸の内エリアのみならず首都圏の主要なオフィス、商業集積エリア、ショッピングセンターなどへの展開を目指します。

「Wi2 300」は、次世代無線通信規格である IEEE 802.11n (*1) による 300Mの広帯域と 802.11i (*2) に準拠する暗号化通信とユーザー認証による高セキュリティを、自社アクセスポイントにおいて実現します。

同時に、高いエリアカバー率を実現するために、既存の各通信事業者とローミングを行い、日本最大級の無線ネットワークを構築します。また、一度アカウントとパスワードの登録を行えば自社エリアだけでなくローミングエリアにおいても自動的に接続する簡単アクセスツールを提供し、ユーザーの高い利便性を実現いたします。

また、ワイヤレス・プラットフォームのコアとなる「Wi2 Engine」は、アクセスポイントから測位したユーザーの位置情報および行動履歴に基づき、飲食店や店舗などの情報を表示するコンテンツ・タイルと地図が連動するグラフィカルかつユニークなユーザー・インターフェースを実現します。

今後、Wi2は、ワイヤレス・プラットフォームの普及を通じて、ユーザーの新たな利用シーンを創出していくとともに、ユーザーが楽しめるコンテンツについてもラインアップを拡充します。そして、人々のライフスタイルに無線LANなどの無線ブロードバンドがさらに広く普及することを期待しています。

*1 802.11n

802.11n Draft2.0 (3x3 MIMO) とデュアルチャネルにより、理論値で最大300Mbpsを実現します。

技術的には「MIMO (Multiple Input Multiple Output) (*3)」の使用、通信手順の見直し、複数のチャンネル（通信に用いられるバンド幅）を結合するチャンネルボンディング（チャンネル結合）等により、広帯域化を行う一方、802.11a/b/g に比較して、より広帯域の通信が可能なエリアが広がる等の安定化を実現しています。

*2 802.11i

IEEE で定められた無線LANネットワークのセキュリティに関する標準であり、暗号化には AES (Advanced Encryption Standard) を採用し、802.1X によるユーザー認証が含まれます。

WEP の脆弱性を含めた無線LANのセキュリティを強化する為に策定され、AES は WPA2 (*4) の暗号化で用いられる暗号化方式です。

*3 MIMO

複数のアンテナを組み合わせることでデータ送受信の帯域を広げる無線通信技術。無線 LAN の広帯域化などに応用されています。

*4 WPA/WPA2

Wi-Fi Protected Access (WPA, WPA2) とは、Wi-Fi Alliance で行われている認証プログラムであり、Wi-Fi Alliance が策定したセキュリティプロトコルにそのネットワーク機器が準拠していることを示します。また、そのセキュリティプロトコルそのものも指します。WPA は、WEP に対する脆弱性が指摘されたため、802.11i 策定前に、その対策として Wi-Fi Alliance により策定されました。IEEE 802.11i の主要部分を実装したプロトコルであり、802.11i が完成するまでの間、WEP の代替として一時的に使うために策定されました。現状では WPA2 が 802.11i に準拠しており、WPA2 の Wi-Fi Alliance 認定には WPA との相互接続性が求められています。

【サービス概要】

◆対応デバイス／ノート PC、iPhone?3G、iPod? touch、Windows Mobile (予定)、ニンテンドーDS (予定)、PSP? (予定)

◆価格 (税込)

・月額基本料 105 円、プラス従量料金。基本料込で最大 980 円

※位置情報連動エリア情報サービス、丸の内シャトル リアルタイム位置検索サービスは無料

◆3 か月加入キャンペーン

2009 年 4 月サービス開始日から 2009 年 7 月 30 日に加入したお客様は、下記のキャンペーン料金でずっとお使いになれます。

* キャンペーン料金：月額基本料 0 円、プラス従量料金で最大 490 円

◆丸の内ビジネスパーソン特別キャンペーン

丸の内働いている方には、100 円引きの料金で提供します。

* キャンペーン料金：月額基本料 105 円、プラス従量料金で最大 880 円

「3 か月加入キャンペーン」とのダブル適用もできます。

* ダブル適用料金：月額基本料 0 円、プラス従量料金で最大 390 円